

平成26年度

第2回公民館運営審議会議事録

平成26年7月11日開催

平成26年7月24日承認

浦安市高洲公民館

○ 出席委員

委員 長	塙 勉
副委員 長	渡邊 聰子
委員	原 早苗
委員	佐藤 一枝
委員	軽部 節子
委員	坂巻 直樹
委員	浜田 芳之
委員	越村 康英

○ 説明出席者等

生涯学習部部長	石田 和明
生涯学習部次長	加藤 茂
高洲公民館長	吉田 敏輝
中央公民館長	中島 貴義
富岡公民館長	指田 裕司
美浜公民館長	宇田川 妙子
当代島公民館長	伊藤 勝則
日の出公民館長	高梨 晶子
生涯学習課長	大塚 繁
事務局	鈴木 徳雄
	小泉 清乃

平成26年度 第2回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 平成26年7月11日（金）午後3時～5時
- 2 開催場所 当代島公民館3階 第1会議室
- 3 出席者
（委員）
埴委員長、渡邊副委員長、原委員、佐藤委員、軽部委員、坂巻委員、浜田委員、
越村委員
（事務局）
生涯学習部部長、生涯学習部次長、高洲公民館長、中央公民館長、富岡公民館長、
美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、生涯学習課長、
高洲公民館主査、高洲公民館副主査
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題
 - I 開会
 1. 新委員委嘱
 2. 委員長挨拶
 3. 教育委員会挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 公民館主催事業（4月～6月）参加状況報告
 - (2) 当代島公民館文化祭開催結果報告
 - (3) 公民館主催事業（7月～9月）開催計画
 2. その他
 - (1) 公民館運営審議会への諮問について「公民館サークルの育成と支援のあり方」
 - (2) 東京都小平市中央公民館の視察について
 - (3) 次回会議の予定
- 6 議事概要及び会議経過
 - I 開会
 1. 新委員委嘱

2. 委員長挨拶
3. 教育委員会挨拶

II 協議

1. 報告事項

(1) 公民館主催事業（4月～6月）参加状況報告

各館の状況について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 美浜公民館の「輝け！私のセカンドステージ講座」の作り方が面白いです。

通常、社会教育や公民館の講座では、あらかじめ決められた学習プログラムがあり、それに沿って学んでいくというのが基本的なスタイルです。

しかし、この講座では、1回目・2回目の内容は事前に決められているものの、それ以降は、参加者が学びたい内容を学びたい方法で学べるようになっていきます。参加者のニーズに合った講座にしていくうえで有効な方法だと思いました。このような講座づくりができるのは、通年制の講座だからだと思います。そう思い事業一覧を眺めてみますと、浦安市の公民館では通年制の講座がたくさんあることに気づかされます。参加者のニーズを取り入れながら柔軟な講座運営ができる通年制の講座を今後も大切にしてほしいです。

(2) 当代島公民館文化祭開催結果報告

当代島公民館文化祭開催結果について、当代島公民館長が説明を行った。

(委員) 今年初めて前日の会場設営の手伝いに参加しましたが、あんなに重労働だったとは思いませんでした。結構お年寄りが多くて、サンダルで来ている方もいたので、怪我人がでたらどうするか心配でした。事前の説明で重労働であることを話していただければよかったです。すごい重労働だったので何とかならないかと感じました。

(3) 公民館主催事業（7月～9月）開催計画

7月から9月の公民館主催事業開催計画について、各公民館長が説明を行った。

(委員) 補足ですが、日の出公民館の「お父さん出番すよ！」の盆踊りから、発展があり7月19日に総合公園で盆踊り大会をニコニコ広場で行うことになりました。

(委員) 婦人の会で7月、8月に数回、浴衣の着付けを行っており、そちらの方の申し込みはいっぱい来ています。着付けをしてその後に体育館などで盆踊りの練習をしています。

(事務局) タイアップできればと思います。

(委員) 毎年思うことですが、各公民館で人気のある講座の募集人数が少ないと思います。子ども達は夏休みなので対応策として、30人の定員で100人近く募集がある場合など、次に対応することは検討していないのでしょうか。

(事務局) たくさんの方に来ていただきたいのですが、講師の関係と一回に実施で

きる人数が限られています。また、数回実施しようと検討しますが、他の講座もあり、夏休み期間が過ぎてしまうことがある状況です。各公民館、夏休みの事業は毎日実施しています。漏れた方を助けたい気持ちもありますが、難しい面もあります。

(委員長) たとえば、20人を25人にするなど工夫はされていますか。

(事務局) 調理台の関係で募集人数を決めており、部屋の定員も決まっていることから、増やすことはできません。7館すべての館で夏休みの事業を行っていますので、日にちが重ならないように調整を行った中で実施しています。

(委員) たとえば、一か所の公民館で料理教室に参加した方は、他の公民館で実施する料理教室は除くなど、一人でも多く参加できるような知恵を教えてください。

2. その他

(1) 公民館運営審議会への諮問について「公民館サークルの育成と支援のあり方」
公民館運営審議会への諮問について、高洲公民館長が説明を行った。

(委員) 初回なので公民館で実施している事業がこんなにあることと、学校との関係や子ども達に関係するものだけしか、目に入りませんでした。どうやって学校教育と公民館と連携していけば良いか考えていました。サークルは、自分たちが楽しむだけだと思い、どうして育成するのかと疑問に思いました。地域に貢献しているサークルなどを育てていこうとしているのかなと感じました。

(委員) いただいて資料のその他(1)－2 2013年度公民館ジャンル別利用サークル状況の表の使用内容について教えていただきたい。

(事務局) サークルをシステムで管理しており、実際に更新し利用している団体数です。使用内容の分け方ですが、サークルを申請する際に、申請される方の構成メンバーの内訳が、高齢者が多ければ高齢者など、選んでいただいたもので集計しています。

(委員) この表だけでは、サークルのレベルがどうかはわからない表だと思います。

(委員長) この表は、数として把握している団体数だということです。詳しく各館で把握していると思います。中身の検討に役立つのではないかと数値です。

(委員) 委員長から、サークルの現状やタイプを分類していただきました。現在、約2,000団体の公民館サークルが活動しておりますが、その状況は非常に多様ですので、その育成や支援の方策を考えていくには、何らかの視点で分類化・類型化していく作業は必要だと思います。

また、公民館サークルというのは、あくまで自主的なグループですので、その発展方向を決めていくのはサークルの皆さんであるべきです。教育行政

や公民館（公民館運営審議会）が、「こういう風に発展していってください」と道筋を立ててしまうことは問題だと思います。これから、公民館サークルへの育成や支援の方策を考えていくうえで、そのことを私たちのなかで共通に確認しておく必要があるのではないのでしょうか。

（事務局）確かに自分たちで楽しむサークルでもかまいません。自分たちでも楽しんだけれども、他の方に教えたいなどの意欲がわいたサークルにはいろいろ協力していただいたりしている状況です。現在、各サークルのアンケートを実施しています。その集計を終わった時点で皆様にお示ししていきます。

（2）東京都小平市中央公民館の視察について

東京都小平市中央公民館の視察について、事務局が説明を行った。

（3）次回定例会議の予定

事務局より次回の第3回公民館運営審議会は、9月12日（金）午後3時から、富岡公民館で開催することを確認した。

以上で平成26年度 第2回浦安市公民館運営審議会は閉会した。